

岡崎市内大型店販売動向調査結果(16店舗) (平成23年10月分)

対前年同月比2.1%増、持ち直しの傾向を示す

岡崎市内の主要百貨店・スーパー16店を対象とした、「大型店販売動向調査」の平成23年10月分の調査結果がまとまった。それによると23年10月の販売総額は68億3787万円。対前年同月比2.1%増と僅かながらも前年同月を上回った。

項目別では、「食料品」が2.6%減、「雑貨」も2.1%減とふるわなかったものの、他は好調で、全体としては持ち直す結果となった。

今回、前年同月を上回った要因として、月上旬の気温が低く、冬物衣料の売れ行きが好調だったこと、また、中日ドラゴンズのセリーグ優勝によるセールが行なわれたことなどが推測される。

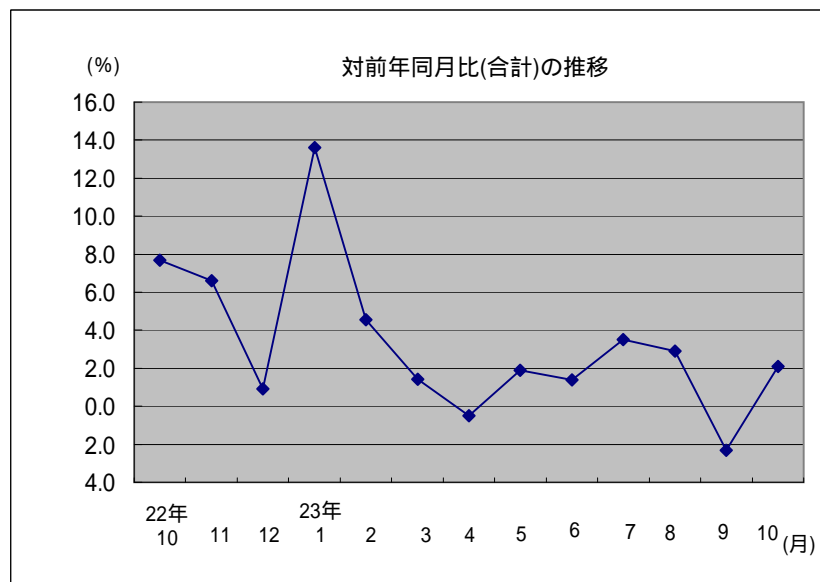
<調査にご協力いただいたご担当者さまの“生の声”>

消費意欲が減退している。

気温の低い日が多かったためか、衣料品全体の売り上げが、前年106%と好調。

牛肉の売上が前年の90%と苦戦。

去年は、エコポイントの駆け込み需要があった。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成22年10月	162,644	13.9	42,762	13.3	16,929	17.5	83,997	4.8	259,830	0.2	56,236	9.3	44,802	33.0	667,200	7.7
11月	174,036	12.6	43,870	4.3	18,257	20.4	88,330	5.9	262,522	0.2	57,667	13.9	42,876	15.5	687,558	6.6
12月	172,528	0.0	54,211	8.7	20,698	5.2	113,220	0.4	288,570	1.4	63,117	2.0	41,268	8.9	753,612	0.9
平成23年1月	210,804	11.3	54,416	16.4	18,404	4.2	139,607	49.5	311,170	5.8	64,573	1.1	47,191	23.2	846,165	13.6
2月	125,159	7.5	37,567	5.3	13,774	12.2	86,863	10.8	272,388	1.0	63,678	15.0	37,071	1.4	636,500	4.6
3月	134,635	4.8	40,160	4.6	14,159	1.6	85,137	7.4	260,935	1.5	59,297	8.6	37,606	2.3	631,929	1.4
4月	157,750	0.4	52,098	22.0	15,891	7.6	88,303	1.0	265,154	3.2	61,490	1.2	42,733	6.1	683,419	0.5
5月	145,507	2.6	42,344	6.5	18,405	5.8	86,175	1.7	265,293	0.5	61,297	4.6	55,300	22.2	674,321	1.9
6月	154,470	3.9	46,338	8.5	19,010	0.9	86,699	1.0	266,697	1.9	62,158	3.8	55,923	35.3	691,295	1.4
7月	167,365	0.9	50,320	8.7	21,614	19.2	92,755	2.7	263,243	1.2	65,056	9.4	54,641	23.7	714,994	3.5
8月	129,654	1.3	43,646	5.0	19,454	4.0	94,588	3.3	271,011	2.7	69,808	4.3	69,515	36.0	697,676	2.9
9月	123,197	3.6	39,507	2.5	15,730	21.9	82,878	3.1	262,637	3.4	64,004	4.5	51,940	7.5	639,893	2.3
10月	168,459	3.6	43,915	2.7	17,985	0.2	83,745	2.1	252,955	2.6	58,905	4.7	57,823	29.1	683,787	2.1

【注】 1. 販売額の単位は万円。

2. 前年比の単位は%(はマイナス)。

3. 平成23年5月より調査対象を変更しました(6社15店舗 7社16店舗)。

4. 調査対象事業所の異動があるため、前年同月との単純比較とはしていません。